



# 東京金山会通信

No.28

問い合わせ 東京金山会 広報担当 (藤山善夫)  
☎080-5525-0435  
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

6月26日(土) 東京金山会の役員会を開催しました。柿崎会長のもと、次回の金山会総会に向けた準備の段取りが確認されました。東京もコロナワクチンの接種が順調に進んでおり、3年ぶりの開催に向け、取り組んでまいります。



東京金山会事務所での役員会の様子  
感染対策を行い会議をしています

## 「東京金山コラム」Vol.7「新橋」

ワイシャツを着て真夏の都心を駆け巡る。黒い自動車のある「SL広場」を横目に。新橋は「サラリーマンの街」と言われるけど、土日は優しい顔もある。「ゆりかもめ」の始発駅。ここから海を渡るとお台場。照りつける太陽と海と砂浜。日本初の鉄道「旧新橋停車場」といった遺構もあり、かつての西からのターミナルでもある。新橋はコンパクトな街だけど、金山から東京にいらしたら、立ち寄ってみてはいかがでしょう。



## No.186 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『おおかみのおなかのなかで』  
(マック・バーネット/文  
ジョン・クラッセン/絵 徳間書店)

あるあさ、ねずみがおおかみに会いました。そして……ばくっと食べられてしまいました。丸のみにされねずみが泣いていると、「しずかにしてくれよ！ねむれないじゃないか！」という声とともにろうそくのあかりが、ぽっとともりました。そこにはねずみと同じように丸のみにされたアヒルがベッドに寝ていました。アヒルが「じゃ、あさごはんにするか」というと、すぐにごちそうがならびました。おひるごはんのスープをつくりながら、ねずみは「でもやっぱりもどりたいよね」とつぶやいた。するとアヒルは「いやぜーんぜん！」といいました。なぜなのでしょう…？

## 「図書室だより」 中央公民館内 9:00 ▶ 16:00

『終活の準備はお済みですか？』  
(桂聖美/角川書店)  
後悔せずに死ねますか？  
終わりに直面した人々の、それぞれの「終活」。  
森本喜三夫(68) 憧れの長兄が認知症になった高齢者兄弟の三男。  
神田美紀(32) 仕事と育児に母親の介護が重なり絶望する一人親。  
原優吾(33) 突然のがん宣告で人生が一変した若き天才シエフ。



『小説8050』  
(林真理子/新潮社)  
歯科医院を営む大澤正樹。美しい妻と優秀な娘に恵まれ、完璧な人生のように見えるが、秘密があった。有名中学校に合格し、医師になることを目指していたはずの長男の翔太が、7年間も自宅に引き籠ったままなのだ。相手家族に結婚を反対された娘の悲痛な叫びに、正樹はついに息子と向き合う決意をするが…。



※( )内作者名

マンガで覚える図解将棋の基本改訂版 (矢内理絵子) /  
マンガで覚える図解花札の基本 (山本茂) / はじめての  
囲碁の教科書 (吉原由香里) / 筆ペンだからすぐ描ける  
ほっこり絵てがみ (岩井正人) / 一冊で差がつく！将棋  
上達のコツ50 新版 勝ち方がわかる本 (屋敷伸之)

今月は9冊！  
カミキイのくかいいい>季節のおりがみ (カミキイ) /  
紙バンドで作る花模様のかご (古木明美) / アレン  
ジいっぱい！ハンドメイドのリボンBOOK (山口路子) /  
お菓子の箱だけで作るすごい空箱工作 (はるきる)

## ふんばい

### 金山杉俳句会報 第四五三回

谷間の人に阿ず夏薊 星川 キエ子  
山法師希ふはひとつ子等の幸 岸 昭子  
ワクチンの接種終りし夏燕 菅 越 庄司 けみ子  
夏服のポッケに何もなかりけり 荒屋 関 喜美子  
清らなる風情の中や花の寺 七日町 青柳 キエ子  
山の独活ゆで、刻むで食卓へ 羽場 坂本 徳太郎  
不器用で粽結ふにも儘ならず 上 台 阿部 一步  
鈴なりの青梅うれし腕がなる 梅雨曇りひそと静もる観音堂  
雨にぬれ花栗匂ふ屋下がり 露座仏へ寄り添ふ如し濃紫陽花  
夏至の夕動めき止めぬ野良の人 青鷺の首水平にし餌をとる  
杉菜引く跳ね返り土目に入る 梅雨深き神秘にお在す湯殿山  
子燕の飛び立つまでは出窓開け 音も無く篠突く梅雨に濡れし町  
朴の樹を大きく揺らし風生まる 音も無く篠突く梅雨に濡れし町

### かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝利  
七日町 青柳 キエ子  
羽場 坂本 徳太郎  
上 台 阿部 一步  
梅雨深き神秘にお在す湯殿山  
子燕の飛び立つまでは出窓開け  
音も無く篠突く梅雨に濡れし町  
そつと息吐いて送りし半夏生  
短冊を替へし風鈴よく鳴れり  
七日町 村松 奈風

## 目的と手段を明確に

集落支援員 栗田 伸一



4月から集落支援員に就任しました、栗田です。集落支援員のミッションは、「地域課題を抽出し、その課題を解決することで町を元気にしていく」ことにあります。5月から各地区的公民館を会場にしたモルック体験会「31地区モルック教室」を行っています。6月末時点で7地区を回り、64人が参加してくださっています。7月11日には「モルック金山大会」を開催し、72人の方に参加いただきました。今年度、金山町の2%程度の方がモルックを体験したことになりました。とはいっても、モルックを普及することが目的ではなく、元気な金山町になることが目的です。そのための手段のひとつとして健康寿命を延伸することが挙げられており、その為にスポーツ(モルック)をする…につながっています。



Facebookで活動を発信しています！ぜひチェックしてください！



田茂沢地区でのモルック教室

見る人、支える人を増やすことで、地域課題を解決するという選択をしました。2年後、町民の80%の方に、このスポーツクラブを認知していただき、その50%の方にクラブ員として加入していただくことが目標になります。その結果が元気な町を形づくると考えています。

「地域の課題」って何？  
「元気な町」の定義は？  
についてはまた次の機会にお話しします。